

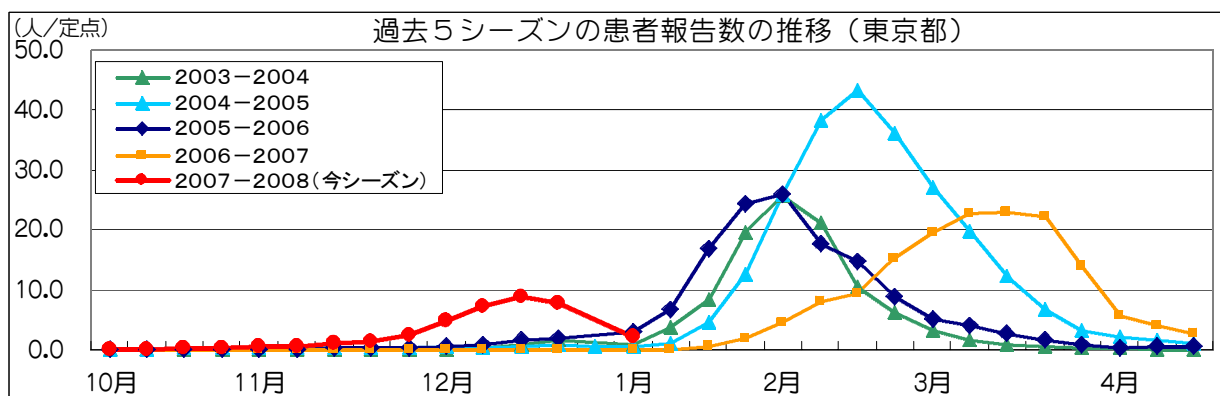
東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

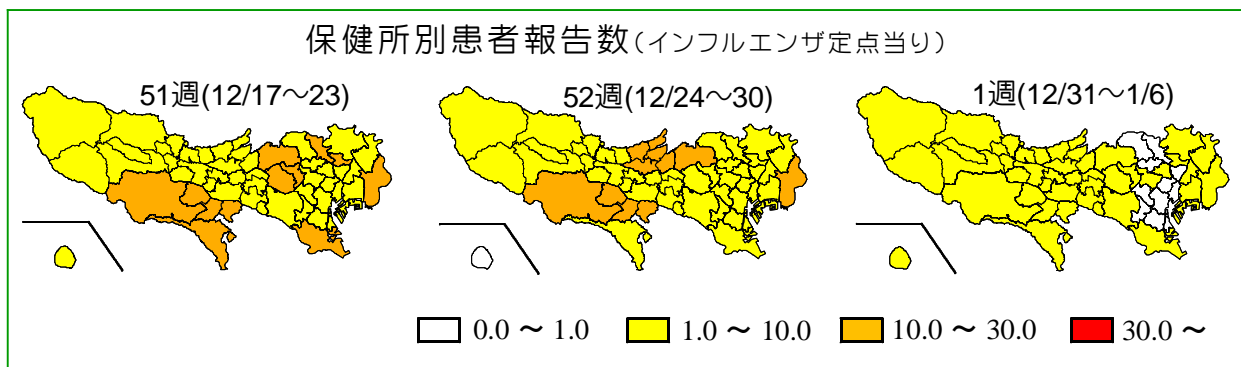
今号(第8号)のトピックス

- ・第1週(12月31日から1月6日)のインフルエンザ患者報告数は 567人、定点当たり 2.20人 (去年同期 定点当たり 2.89人)
- ・第52週:45都道府県でインフルエンザ定点当たりの患者報告数が1人を超える
- ・第52週(12月24日から30日)における東京都の流行規模は、全国で12位

流行状況



2004-2005シーズンに限り53週があります。



1 患者発生状況

インフルエンザ定点*からの第52週(12月24日から30日)の患者報告数は東京都で2,219人、定点当たり 7.76人でした。第1週(12月31日から1月6日)ではそれぞれ 567人、2.20人です(去年同期 定点当たり2.89人)。インフルエンザ定点当たりの報告数は、先週に比較して減少しました。しかし、流行のピークは例年1月以降であることを考えると再度増加する可能性もあり、今後の推移に注意が必要です。

第52週における全国の患者報告数は 28,831人、定点当たり6.15人です。全国でも東京と同様に51週から52週にかけて、患者報告数が減少しました。

*:インフルエンザ定点

インフルエンザの流行状況を把握するために、東京都では小児科定点150か所を含む290か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

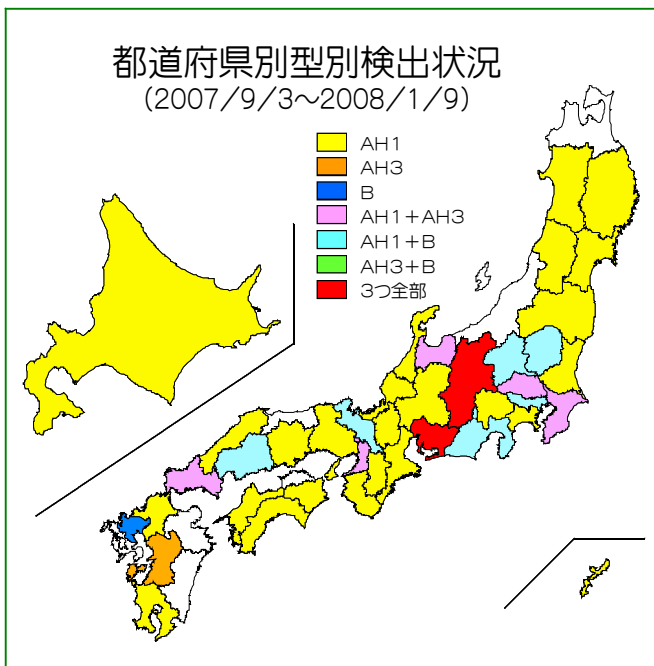
表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス		
			AH1	AH3	B
36-51週 (9/3-12/23)	366	60	59	0	1
52週 (12/24-30)	25	8	8	0	0
1週 (12/31-1/6)	7	0	0	0	0
合計			67	0	1

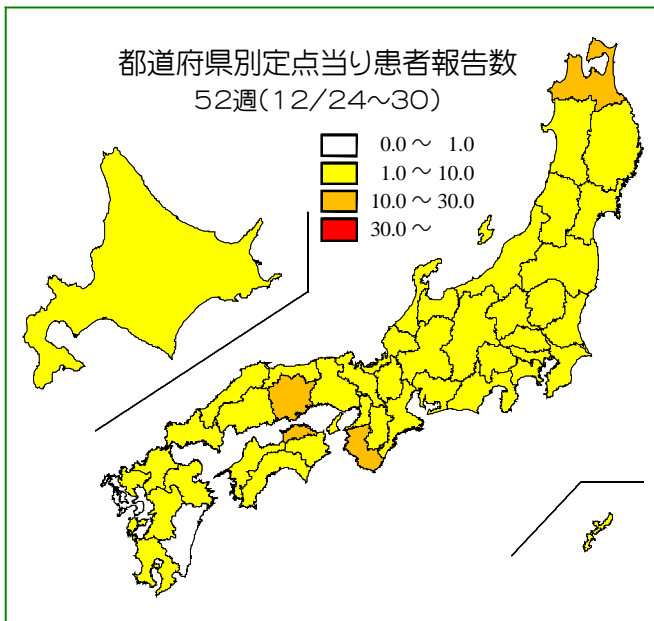
表2. 学校での集団発生として搬入された検体の検査結果

搬入日	管轄保健所	集団種別	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス		
					AH1	AH3	B
12月末まで	24か所	幼稚園 小学校	92	90	90	0	0

都道府県別型別検出状況
(2007/9/3~2008/1/9)



都道府県別定点当り患者報告数
52週(12/24~30)



2 東京都と全国の検査情報

(2007年9月以降)

1月6日までに、感染症発生動向調査事業により当センターに搬入された検体から、AH1亜型が67件、B型が1件、PCR法により検出されています。

1月10日までに集団発生(学級閉鎖等)24事例の検体が当センターに搬入され、24事例90検体からAH1亜型が、PCR法で検出されています。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、1月9日までに、38都道府県からAH1亜型、8県からAH3亜型、9都府県からB型が報告されています。

今回新たにAH1亜型が岩手、山形、福島、茨城、福岡、鹿児島 の6県から、AH3亜型が長野と山口の2県から、B型が群馬と佐賀の2県から報告されました。

3 全国の流行状況

第52週(12月24日から30日)現在、45都道府県が流行の目安となるインフルエンザ定点当りの患者報告数が1人を超える状況にあります。青森(17.38)、和歌山(12.66)、岡山(11.67)、香川(10.04)の4県は、定点当り患者報告数が10人を超えています。

東京(7.76)は全国で12番目になっています。

◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
微生物部疫学情報室

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL:03-3363-3213

FAX:03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/



古紙配合率70%再生紙を使用しています